

新型コロナウイルス感染症対策に関する村長メッセージ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、村民の皆様をはじめ、医療、介護等従事者の皆様のご理解、ご協力をいただいている事に深く感謝申し上げます。

全国的に感染が拡大している中、令和3年1月6日に富士北麓地域において「新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する共同メッセージ」が発出され、同時にこれまでの村内での感染も確認された所であります。また、1月7日には政府でも東京都と埼玉、千葉、神奈川3県を対象に新型コロナウイルス特別措置法に基づく緊急事態宣言の再発令がされました。

村民の皆様におかれましては、不安な面もあるかと思いますが、一人一人が落ち着いて、冷静かつ慎重な行動をとることが重要となります。

現在は、いつ、どこで、だれが感染してもおかしくない状況にあります。村民の皆様には「うつらない」（自分を守る）「うつさない」（周囲を守る）「ひろげない」（地域を守る）ための行動を意識して頂き、改めまして、手洗い、マスクの着用、換気を徹底し、3密の回避として会食等はなるべく控え、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県への移動は控えて頂くようお願い致します。

のどの痛みや発熱、倦怠感などの症状がある場合は、早めにかかりつけ医に電話で相談して下さい。

新型コロナウイルス感染症に対しては今後も持続的な対策が必要になると予想されます。自分を守ることや大切な人を守ることが医療現場の負担を減らし、社会を守ることにつながります。私たち一人ひとりが出来ることは小さなことですが、その積み重ねにより感染拡大を抑えこむことができると思います。

また、感染者に関する不確定な情報の拡散や詮索などによる不当な差別や偏見は決してなさない様、併せてお願い致します。

昨年2月から長期にわたり新型コロナウイルス感染症により、みなさまには大変なご負担・ご不便をおかけしますが、今はコロナウイルスとの闘いに勝利するための踏ん張り時と考えてお過ごしいただきたいと思っております。重ねてみなさまのご協力をお願い申し上げます。

令和3年1月8日

山中湖村長

山村正一